



平成 27 年 1 月 30 日

各 位

会 社 名 株式会社 赤 阪 鐵 工 所
代 表 者 名 取 締 役 社 長 赤 阪 全 七
(コード番号 6022 東証第 2 部)
問 合 せ 先 常 務 取 締 役 総 務 経 理 管 掌
木 村 充 宏
(TEL. 054 - 685 - 6081)

平成 27 年 3 月 期 通 期 業 績 予 想 の 修 正 に 関 す る お 知 ら せ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 26 年 10 月 31 日に公表した予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成 27 年 3 月 期 通 期 個 別 業 績 予 想 数 値 の 修 正 (平 成 26 年 4 月 1 日 ~ 平 成 27 年 3 月 31 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 た り 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	10,200	40	65	40	2.61
今 回 修 正 予 想 (B)	10,140	△230	△200	△200	△13.07
増 減 額 (B-A)	△60	△270	△265	△240	
増 減 率 (%)	△0.5	—	—	—	
(ご 参 考) 前 期 実 績	10,777	△47	18	28	1.84

修正の理由

売上高については、船用主機関の売上台数が増加するものの、部分品及び修理工事等の売上が目標を大きく下回り、全体では前回公表数値から若干減少する見込みです。

損益面では、販売価格の厳しい船用主機関の製造コスト削減が当初計画通り進まないこと。上述の通り、利益性の高い部分品及び修理工事等の売上が伸びないこと等により、平成 26 年 10 月 31 日発表の通期業績予想を上記の通り修正することといたしました。

(注) 業績予想につきましては本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる場合があります。

以 上